

警 察 署 協 議 会 会 議 録

粕屋警察署協議会

開催年月日時	令和3年7月20日 午後2時00分 から 令和3年7月20日 午後3時20分 まで	
開催場所	粕屋警察署 大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下12名
	警察署	署長、副署長、生活安全管理官、地域管理官、 刑事管理官、交通管理官、総務課長、警備課長、 事務局
議 事 概 要		
<p>【開会】</p> <p>【会長挨拶（要旨）】 粕屋警察署協議会の開催は久しぶりである。新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言等の影響で協議会の中止が重なったが、その間、粕屋警察署には地域情報を提供してもらい、さらに委員からの意見・要望に一つ一つの確に回答してもらったことに感謝する。 また、児童を虐待死させた篠栗事件について、粕屋警察署が事件を解決に導いてくれたことや、さらにその後、児童相談所との連絡会を発足させたことについても、地域の安全安心のために対応する粕屋警察署の気概を見たようで、私はうれしく思っている。 今日は、事件の未然防止や安全安心のまちづくりに貢献できるように、委員がしっかりと意見を出していただくよう、よろしく願います。</p> <p>【署長挨拶（要旨）】 先ほど会長からお褒めの言葉をいただき、誠に感謝する。また、委員の皆様方には平素から警察活動に御理解と御協力いただき、改めてお礼申し上げます。 本日は、上半期の治安概況の報告をさせていただく。刑法犯認知件数は、昨年より若干増加傾向にあるが、昨年の社会自粛ムードの反動と考えられる。交通事故の総数は年々減少しているが、当署は交通事故発生件数及び死亡事故発生件数ともにワーストという不名誉な結果となっている。それ以外にも、高齢者による粗暴犯や窃盗、DVや性犯罪など解決すべき問題は山積している状況にある。今後も署員一丸となって積極的に活動していくので、皆様には引き続き御協力をお願いしたい。 本日は率直な意見を拝聴したいと思うので、よろしく願います。</p> <p>【幹部及び委員の自己紹介】</p>		

議 事 概 要

【議題】

- 治安情勢について～ 各幹部が報告
 - 1 総務部
 - (1) 新型コロナウイルス対策
 - (2) 粕屋警察署部門横断プロジェクトの運用開始
 - 2 生安部
 - (1) 性犯罪の抑止
 - (2) ニセ電話詐欺の予防
 - (3) 少年非行防止等対策
 - 3 地域部
問題解決活動の推進
 - 4 刑事部
 - (1) ニセ電話詐欺事件検挙
 - (2) 窃盗犯の検挙状況
 - 5 交通部
 - (1) 交通事故発生状況と傾向
 - (2) 飲酒運転撲滅対策
 - (3) 交通事故抑止対策
 - 6 警備部
 - (1) 東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた警戒警備
 - (2) 災害警備活動

【質疑応答】

- 委員から「民法で成人年齢が18歳に引き下がることで、今後、消費者トラブルに遭う可能性が高まると予想されるが、警察で予防のためのキャンペーンなどを行う予定はあるか。」旨の質疑があり、生活安全管理官から「成人年齢の引き下げにより、クレジットカードや携帯電話、賃貸契約などが可能になると思うが、契約にまつわる消費者トラブルというものは、年齢を問わず幅広く発生しているのが現状であるので、18歳や19歳という年齢層を対象としたキャンペーンなどは現時点で予定はしていない。しかし、通常行っている、高校などでの防犯授業の際に、消費者トラブルに関する話題を盛り込みたいと思う。」旨の回答があった。
- 委員から「以前、私が所属する団体に薬物乱用防止キャンペーンへの協力依頼があった。職員を採用する立場として、薬物を使用した人に現れる特徴や乱用防止の教育方法などがあれば教えていただきたい。」旨の質疑があり、生活安全管理官から「薬物への身体的反応というのは、異常に汗をかくいたり、呂律が回らなくなったり、目つきがおかしくなったりというものがあるが、常習者か否かなど、反応は人それぞれであるので、対象者の平常時の行動と比較して見ることが大事だと思われる。また、近年はインターネットを通じた薬物の売買により入手が容易となり、若年層にも浸透している状況にある。薬物を使用すると健康に重大な影響を及ぼすというメッセージを繰り返し伝えていく必要がある。薬物を所持しているなどの情報があれば我々に連絡いた

議 事 概 要

だきたい。」旨の回答があった。

- 委員から「私の住む地域で、小学生が横断歩道を渡ろうとしているのに、止まらない車が多い。」旨の意見があり、交通管理官から「横断歩行者妨害という違反になり、取締りや警告の対象となるので、早急に対応していく。」旨の回答があった。

【閉会】

以上で第79回粕屋警察署協議会を閉会する。

